

はじめに

※ パリ協定に基づく長期低排出発展計画の策定と国連事務局への提出(2020年までに)

※ 「化学」の潜在力を顕在化させることで、地球規模の課題解決イノベーションを創出

あるべき姿 ～ソリューションプロバイダーとしての化学産業～

①炭素循環の確立

・原料の多様化

②プロセス・エネルギー革新

・効率向上と国際展開

③環境優位の事業選択と協働体制

・部材製造段階での排出を大幅に上回るGHG削減顕在化に向けた製品デザイン提案

あるべき姿の実現に向けて

①原料の炭素循環

・CCU, バイオマス, 天然ガス
メタンハイドレート, 廃棄物の利用
・バイオプラスチックと新たな付加価値

②プロセス、構造の転換

・蒸留 ⇒ 膜分離
・フローリアクター, バイオ生成
・エネルギーの無駄排除プロセス
・企業の枠を超えたエネルギー・マテリアル管理

③ライフサイクルを通じたGHG削減

・バリューチェーン全体のイノベーションに繋がる新素材
・最終消費者の潜在ニーズの先取りによるユーザーへの提案

④海外への展開 : ビジネスベースでの新興国での展開 ・ 二国間対話や国際組織の活用

化学産業の総力を結集した
技術開発プログラム策定

技術的強みを活かし経済合理性をもった
国際展開に向けた提案と体制構築

バリューチェーン全体の社会的イノベーション
を起こす協働体制・社会システム構築